

ザイリンクス デザイン ツール：インストール およびライセンス ガイド

UG798 (v2012.3、v14.3) 2012 年 10 月 16 日



Notice of Disclaimer

The information disclosed to you hereunder (the "Materials") is provided solely for the selection and use of Xilinx products. To the maximum extent permitted by applicable law: (1) Materials are made available "AS IS" and with all faults, Xilinx hereby DISCLAIMS ALL WARRANTIES AND CONDITIONS, EXPRESS, IMPLIED, OR STATUTORY, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NON-INFRINGEMENT, OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE; and (2) Xilinx shall not be liable (whether in contract or tort, including negligence, or under any other theory of liability) for any loss or damage of any kind or nature related to, arising under, or in connection with, the Materials (including your use of the Materials), including for any direct, indirect, special, incidental, or consequential loss or damage (including loss of data, profits, goodwill, or any type of loss or damage suffered as a result of any action brought by a third party) even if such damage or loss was reasonably foreseeable or Xilinx had been advised of the possibility of the same. Xilinx assumes no obligation to correct any errors contained in the Materials or to notify you of updates to the Materials or to product specifications. You may not reproduce, modify, distribute, or publicly display the Materials without prior written consent. Certain products are subject to the terms and conditions of the Limited Warranties which can be viewed at <http://www.xilinx.com/warranty.htm>; IP cores may be subject to warranty and support terms contained in a license issued to you by Xilinx. Xilinx products are not designed or intended to be fail-safe or for use in any application requiring fail-safe performance; you assume sole risk and liability for use of Xilinx products in Critical Applications: <http://www.xilinx.com/warranty.htm#critapps>.

© Copyright 2012 Xilinx, Inc. Xilinx, the Xilinx logo, Artix, ISE, Kintex, Spartan, Virtex, Zynq, and other designated brands included herein are trademarks of Xilinx in the United States and other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

本資料は英語版 (v2012.3、v14.3) を翻訳したもので、内容に相違が生じる場合には原文を優先します。
資料によっては英語版の更新に対応していないものがあります。

日本語版は参考用としてご使用の上、最新情報につきましては、必ず最新英語版をご参照ください。

この資料に関するフィードバックおよびリンクなどの問題につきましては、jpn_trans_feedback@xilinx.com までお知らせください。いただきましたご意見を参考に早急に対応させていただきます。なお、このメール アドレスへのお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

改訂履歴

次の表に、この文書の改定履歴を示します。

日付	バージョン	改訂内容
2012 年 5 月 8 日	14.1	初版
2012 年 7 月 25 日	2012.2/14.2	Vivado Design Suite 初期リリース/ISE Design Suite デバイスおよびソフトウェア アップデート
2012 年 10 月 16 日	2012.3/14.3	Vivado Design Suite および ISE Design Suite のダウンロード、インストール、WebTalk、ライセンス情報をアップデート

目次

第 1 章：ダウンロードおよびインストール

ザイリンクス デザイン ツールのダウンロード	4
ザイリンクス デザイン ツールのインストール(全 OS 共通).....	5
OS 別インストール手順	5
インストール フロー	6
USB FLEXid ドングルドライバーのインストール	12
ネットワーク インストール	13
アップデートの取得	15
ザイリンクス デザイン ツールのアンインストール	16

第 2 章：WebTalk

WebTalk への参加.....	17
WebTalk インストールプリファレンスの設定	18
WebTalk ユーザー プリファレンスの設定	19
WebTalk のインストールおよびユーザー プリファレンスの確認	20
収集されるデータのタイプ	20
データの送信	21

第 3 章：ライセンスの取得および管理

製品ライセンス サイトへのアクセス	22
ザイリンクス ユーザー アカウント情報の変更	23
製品ライセンスのアカウント	24
ユーザー タイプとアクション	25
ライセンス ファイルの生成	26
ライセンス ファイルの管理	31
古いバージョンのライセンス	34
IP ツールおよび IP の購入情報	35
ユーザー アクセスの管理	36
ライセンス ファイルのインストール	38

ダウンロードおよびインストール

このマニュアルでは、Vivado™ Design Suite、ISE® (Integrated Software Environment) デザイン ツール、ChipScope Pro™ ロジック アナライザ、エンベデッド ツール (エンベデッド開発キット (EDK) およびスタンドアロンのソフトウェア開発キット (SDK))、System Generator for DSP、PlanAhead™ デザイン ツールなどを含む ザイリンクス デザイン ツールのインストールおよびライセンス取得方法について説明します。

ザイリンクス デザイン ツールの新機能、既知の問題、テクニカル サポートについては、『[ザイリンクス デザイン ツール: リリース ノート ガイド](#)』(UG631) を参照してください。

この章では、ザイリンクス デザイン ツールのダウンロードおよびインストール方法について説明します。

ザイリンクス デザイン ツールのダウンロード

このセクションでは、ザイリンクス デザイン ツールのダウンロード方法を説明します。

まず、インターネット ブラウザを起動し、<http://japan.xilinx.com/support/download/index.htm> にアクセスします。

ザイリンクス ダウンロード センターのファイルはほとんどが Akamai ダウンロード マネージャを使用してダウンロードされます。ダウンロード前に、次を設定しておくことをお勧めします。

- entitlenow.com からのポップアップを許可する
- 保護されている項目もされていない項目も同じページに表示されるようにセキュリティ設定をする
- Java をインストールして Akamai マネージャを実行できるようにする

ザイリンクス デザイン ツールをダウンロードするには、次の手順に従ってください。

1. ウェブサイトで [デザイン ツール] タブをクリックします。
2. ダウンロードするツールのバージョンをクリックします。
3. ダウンロードするインストーラーのリンクをクリックします。

注記 : 2012.3/14.3 からは、複数ファイルのダウンロード オプションが利用できるようになりました。このオプションには、4 つの小さいダウンロード可能な圧縮ファイルが含まれており、大きなインストール ファイルをダウンロードするのに問題があるお客様にお勧めします。このオプションを使用する場合は、インストーラーを実行する前に、このセクションにリストされる 4 つのファイルすべてがダウンロードされている必要があります。詳細は、ウェブページの「Important Information」部分を参照してください。

注記 : 14.x では、ザイリンクス デザイン ツールのインストーラーでも、ソフトウェア開発キットやラボ ツールのみを選択できるようになっています。ザイリンクス デザイン ツールのインストーラーをダウンロードする場合は、これらの個別のインストール プログラムをダウンロードする必要はありません。

4. ユーザー ID とパスワードを入力し、ザイリンクス アカウントにログインします。

注記 : ザイリンクス アカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成してください。

住所を確認する画面が表示されます。

5. 住所を確認し、[次へ] をクリックします。

6. Akamai ダウンロード マネージャーがブラウザ内で起動され、ダウンロード プロセスが実行されます。Akamai ダウンロード マネージャーの使用に問題がある場合は、ダウンロード ページの「Important Information」の「Having trouble downloading?」セクションを参照してください。ダウンロード マネージャーを使用しないでツールを取得する方法については、そこに表示されるアンサーへのリンクを参照してください。

ザイリンクス ダウンロード センターのファイルのほとんどは TAR を使用して圧縮されており、解凍にはサードパーティ プロバイダーのソフトウェアが必要になります。どのソフトウェアを使用するかは、各企業の IT 部門にお尋ねください。TAR ファイルによく使用されるソフトウェアには、7-ZIP、GNU ビルトイン ツール、WinZIP、WinRAR などがあり、それぞれのプロバイダーで開発されており、ザイリンクスでは関与しておりません。ザイリンクスでは、これらの提案されるソフトウェア ツールに関して、市販性、特定目的との適合性、不侵害などの点を含め、明示黙示を問わず一切保証も表明もいたしません。

ザイリンクス デザイン ツールのインストール(全 OS 共通)

このセクションでは、すべての OS に共通するザイリンクス デザイン ツールのインストール方法を示します。各 OS でインストールを始める前に、次を実行してください。

- インストール時間を削減するため、アンチウイルス ソフトウェアをオフにします。
- デザイン ツールをインストールするシステムに適切な権限があることを確認します。プログラム ケーブル デバイス ドライバなどのコンポーネントには、管理者権限の必要なものもあります。
- インストールを開始する前に、すべてのプログラムを終了します。
- システムが必要条件を満たしているかどうかは、[『ザイリンクス デザイン ツール：リリース ノート ガイド』\(UG631\)](#) の「アーキテクチャ サポートおよびシステム要件」を参照してください。
- システムまたはコンフィギュレーション別のインストールに関する問題については、[『ザイリンクス デザイン ツール：リリース ノート ガイド』\(UG631\)](#) の「重要なリリース ノート」を参照してください。
- ディレクトリ パスにスペースが含まれると、EDK がインストールされない可能性があるので、ご注意ください。

注記：ザイリンクス デザイン ツールのインストーラーは、Windows で XILINX のような環境変数を設定しません。これによるザイリンクス デザイン ツールへの影響については、[「OS 別インストール手順」](#)を参照してください。

OS 別インストール手順

このセクションでは、ザイリンクス デザイン ツールをインストール方法について、OS 別に説明します。

Microsoft Windows

インストールの開始方法は、インストールプログラムの取得方法によって異なります。詳細は、[「ザイリンクス デザイン ツールのダウンロード」](#)を参照してください。

- インストール ファイルをダウンロードした場合は、そのファイルを解凍し、含まれる **xsetup.exe** を実行します。
- インストール ファイルを複数部分に分けてダウンロードした場合は、.tar 拡張子の付いたファイルを解凍し、**xsetup.exe** を実行します。それ以外のファイルは解凍しないでください。
- ザイリンクス デザイン ツールの DVD を請求した場合は、その DVD をドライブに入れます。インストールは自動的に始まるはずですが、始まらない場合は、Windows Explorer から DVD ディレクトリの **xsetup.exe** を実行します。

Linux

インストールの開始方法は、インストールプログラムの取得方法によって異なります。詳細は、「[ザイリンクス デザイン ツールのダウンロード](#)」を参照してください。

- インストール ファイルをダウンロードした場合は、そのファイルを解凍し、含まれる **xsetup** プログラムを実行します。
- インストール ファイルを複数部分に分けてダウンロードした場合は、.tar 拡張子の付いたファイルを解凍し、**xsetup** を実行します。それ以外のファイルは解凍しないでください。
- ザイリンクス デザイン ツールの DVD を請求した場合は、その DVD をドライブに入れます。ファイル マネージャでセットアップ ファイルをクリックするか、DVD ドライブを参照し、**./xsetup** と入力します。

インストールフロー

このセクションでは、インストールプロセス中に表示される主な画面について説明します。

注記：インストール画面でチェック ボックスのあるテキスト部分をクリックすると、画面下のフィールドにその詳細が表示されます。

ダウンロード ディレクトリの選択

この手順は、複数の圧縮ファイルをダウンロードした場合に実行する必要があります。1つのイメージをダウンロードした場合は、「[ソフトウェア ライセンスの承諾](#)」へ進んでください。

この画面には、インストールを完了するのに必要な追加インストール ファイルがすべてリストされます。ユーザーは、ツールでこれらのファイルを含むディレクトリを指定する必要があります。必要なファイルはすべて同じディレクトリにある必要があります。正しいファイルが認識されると、圧縮ファイルが破損しないように、インストーラーでこれらのファイルのインテグリティがチェックされます。このプロセスには、数分かかることがあります。

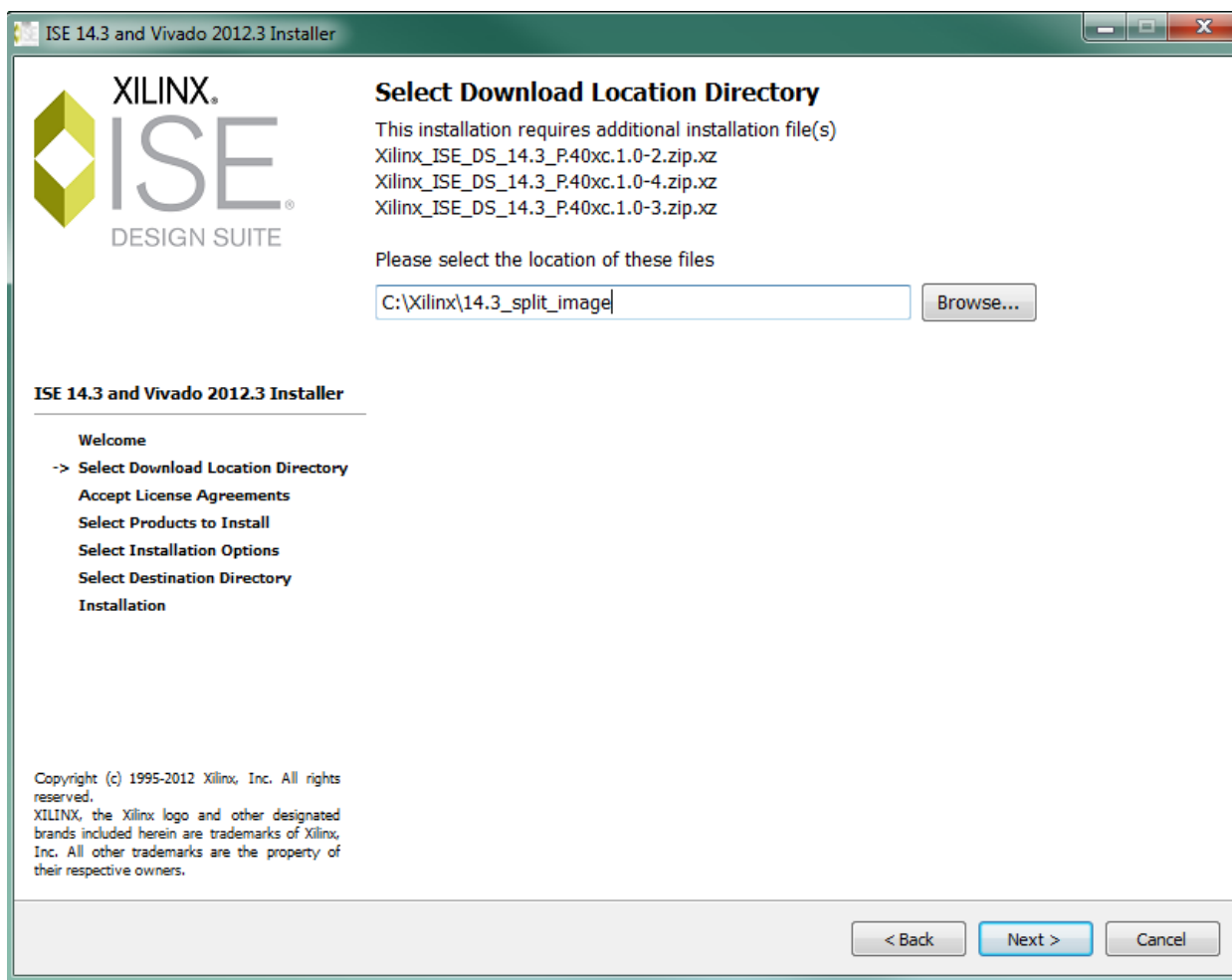


図 1-1 : ザイリンクス デザイン ツールのインストール - ダウンロード ディレクトリの選択

ソフトウェア ライセンスの承諾

最初の画面の後には、次のようなソフトウェア ライセンスの承諾を求める画面が2つ表示されます。どちらの画面でも次を実行します。

1. [I accept and agree to the terms and conditions above] をクリックします。

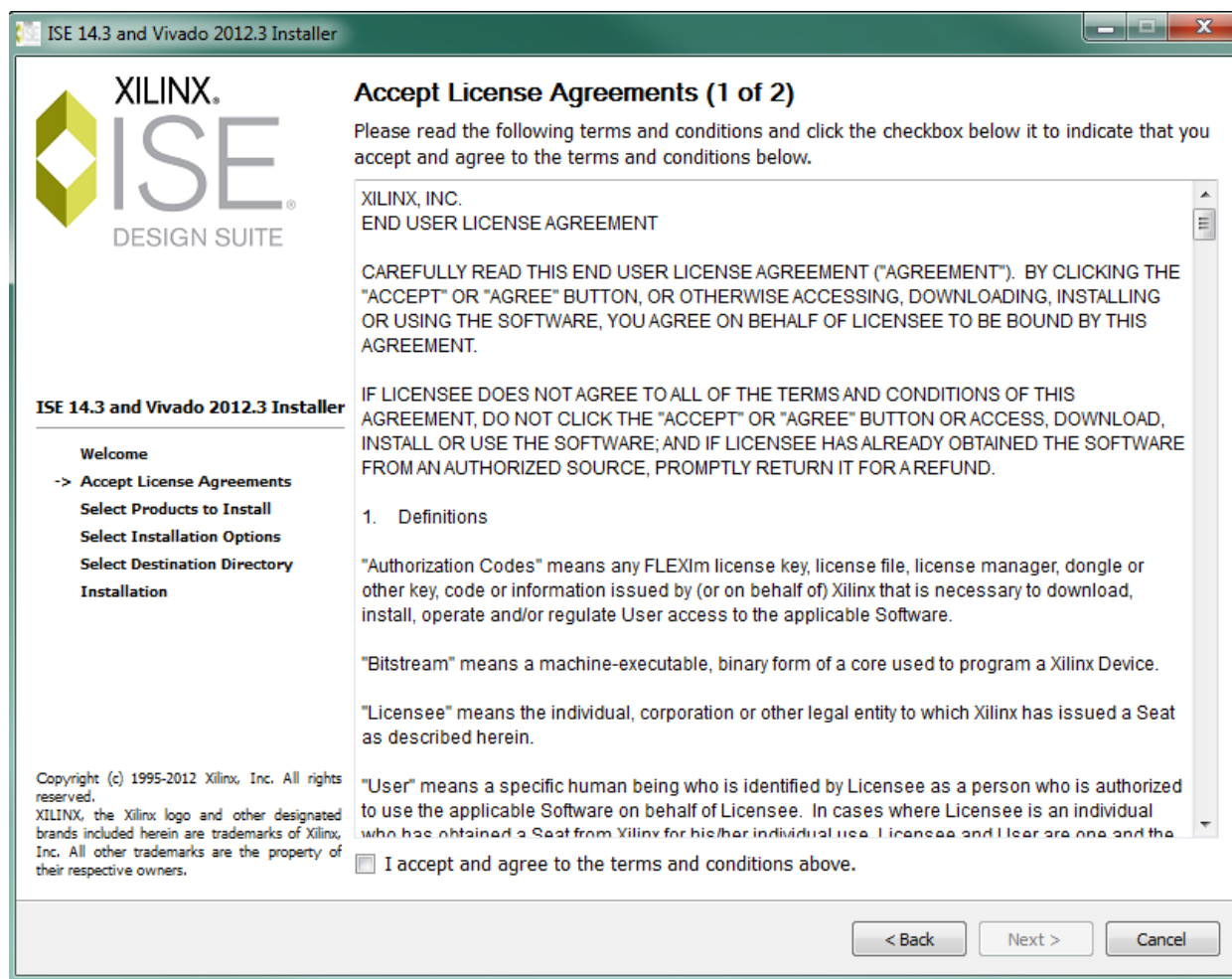


図 1-2: ザイリンクス デザイン ツールのインストール - ライセンスの承諾

2. [Next] をクリックします。

インストールするザイリンクス製品の選択

インストールする製品を選択します。

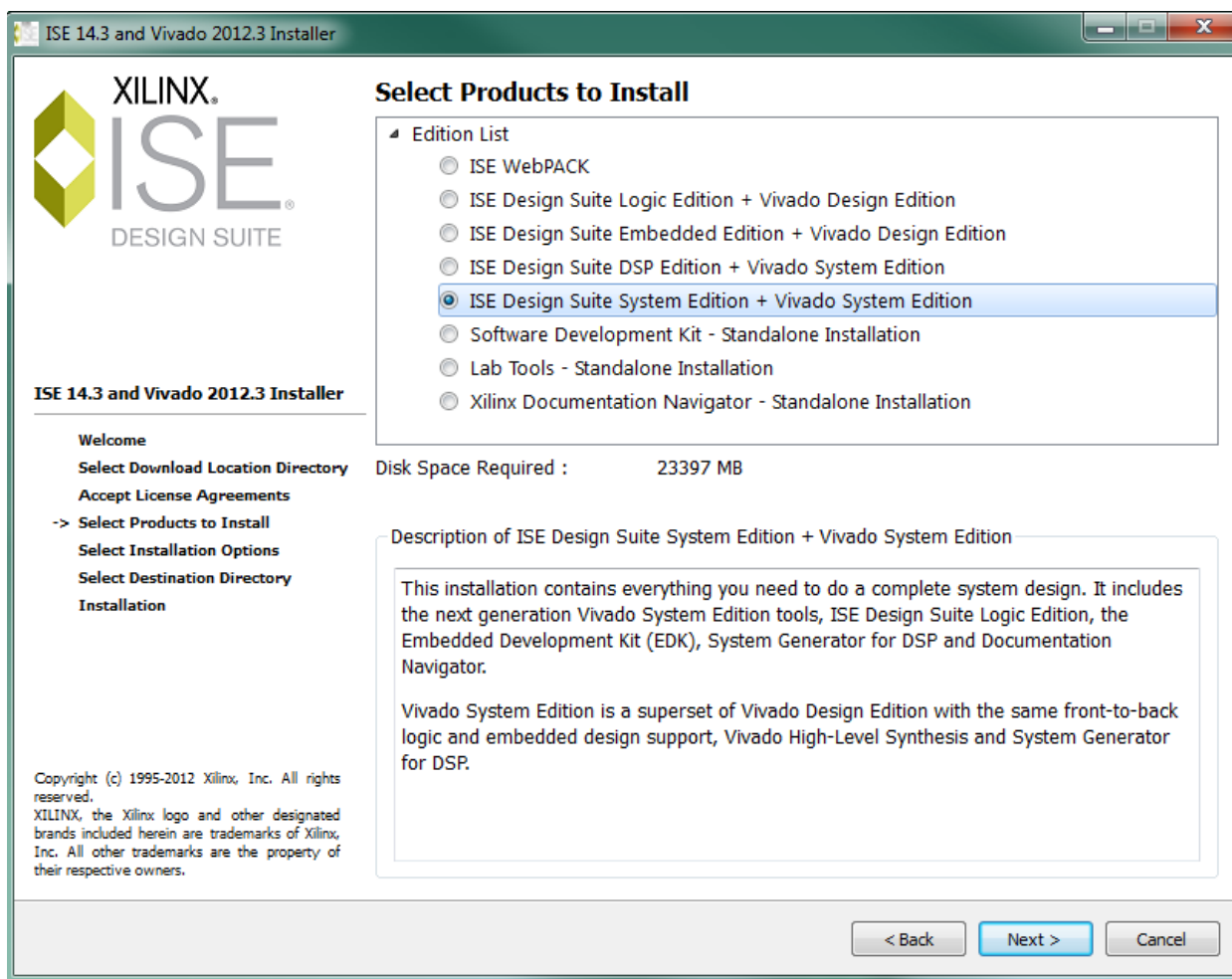


図 1-3 : ザイリンクス デザイン ツールのインストール - ザイリンクス製品の選択

注記 : ISE WebPACK のインストーラを実行すると、ChipScope Pro Analyzer とエンベデッド開発キット (EDK) の両方がインストールされますが、これらのツールは別にライセンスを取得しないと使用できません。

インストール オプションの選択

インストール プロセス中には、複数のオプションのインストール手順が実行可能です。これらのオプションは、主なインストールが終了した後、プロセスの最後にインストールされます。

次の図は、インストール オプションを選択する画面です。

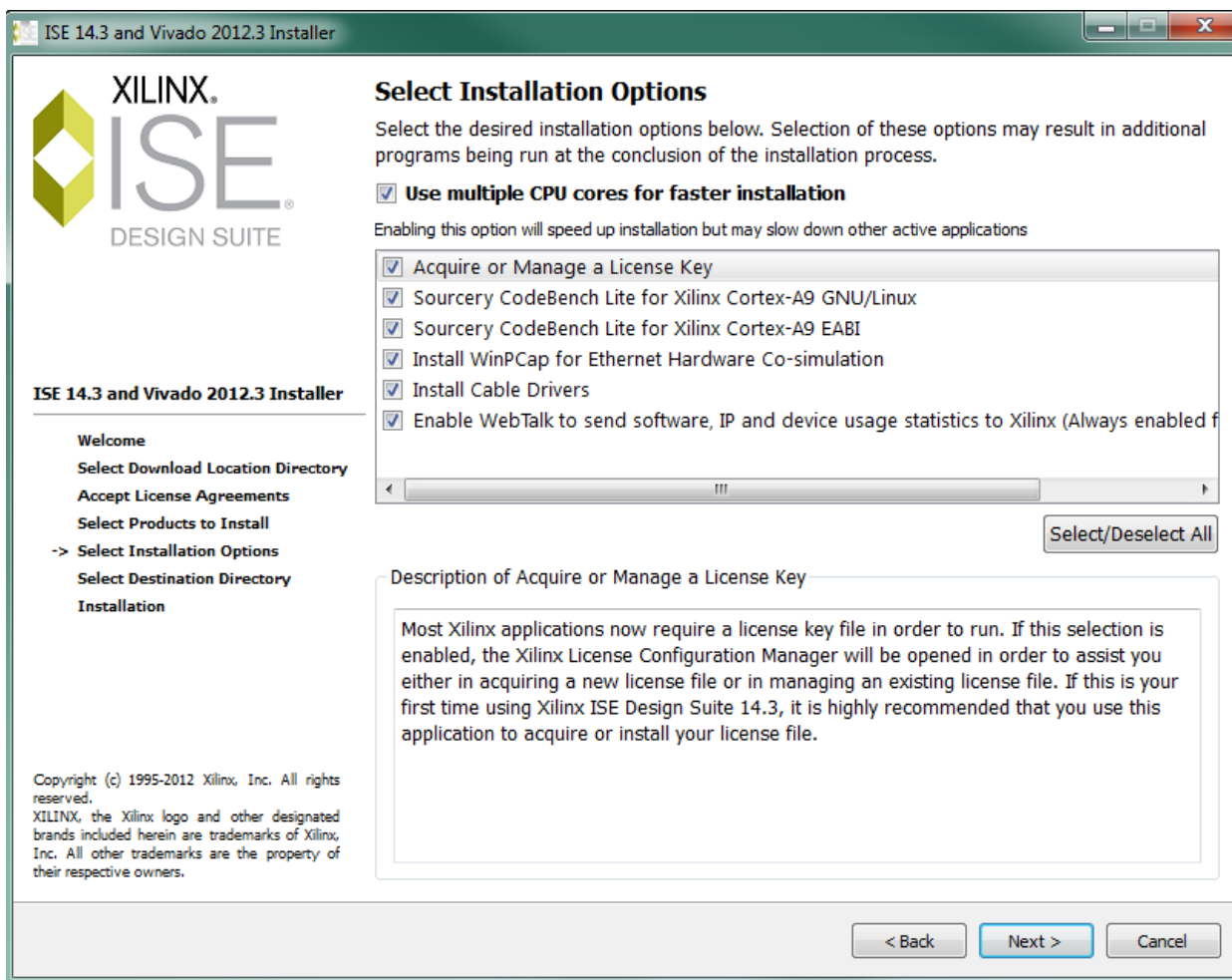


図 1-4: ザイリンクス デザイン ツールのインストール - ザイリンクス モジュールおよびデバイスの選択

注記 : WebPACK™ の場合、WebTalk は常にオンになります。Edition 製品をインストールした場合は WebTalk をイネーブルにするオプションをオフにすることができますが、デザインのプロセスに WebPACK ライセンスが使用される場合、このプリファレンスは無視されます。詳細については、インストーラーで WebTalk をイネーブルにするオプションをクリックして、下の説明をお読みください。

インストール ディレクトリの選択

[Select Destination Directory] 画面では、ソフトウェアのインストール先とプログラム フォルダーのリストに表示される名前を入力します。指定したインストール パスの下には、階層が 1 レベル追加されます。このディレクトリ名は、インストールする製品によって異なります。Edition や WebPACK をインストールする場合、ディレクトリ名は `\ISE_DS` に、ラボ ツールをスタンドアロンでインストールする場合は `\LabTools`、SDK をスタンドアロンでインストールする場合は `\SDK` になります。これにより、ハード ドライブに Edition ツールとスタンドアロン ツールが共存できるようになります。

注記 : インストール ディレクトリとプログラム フォルダー名に日本語は使用できません。

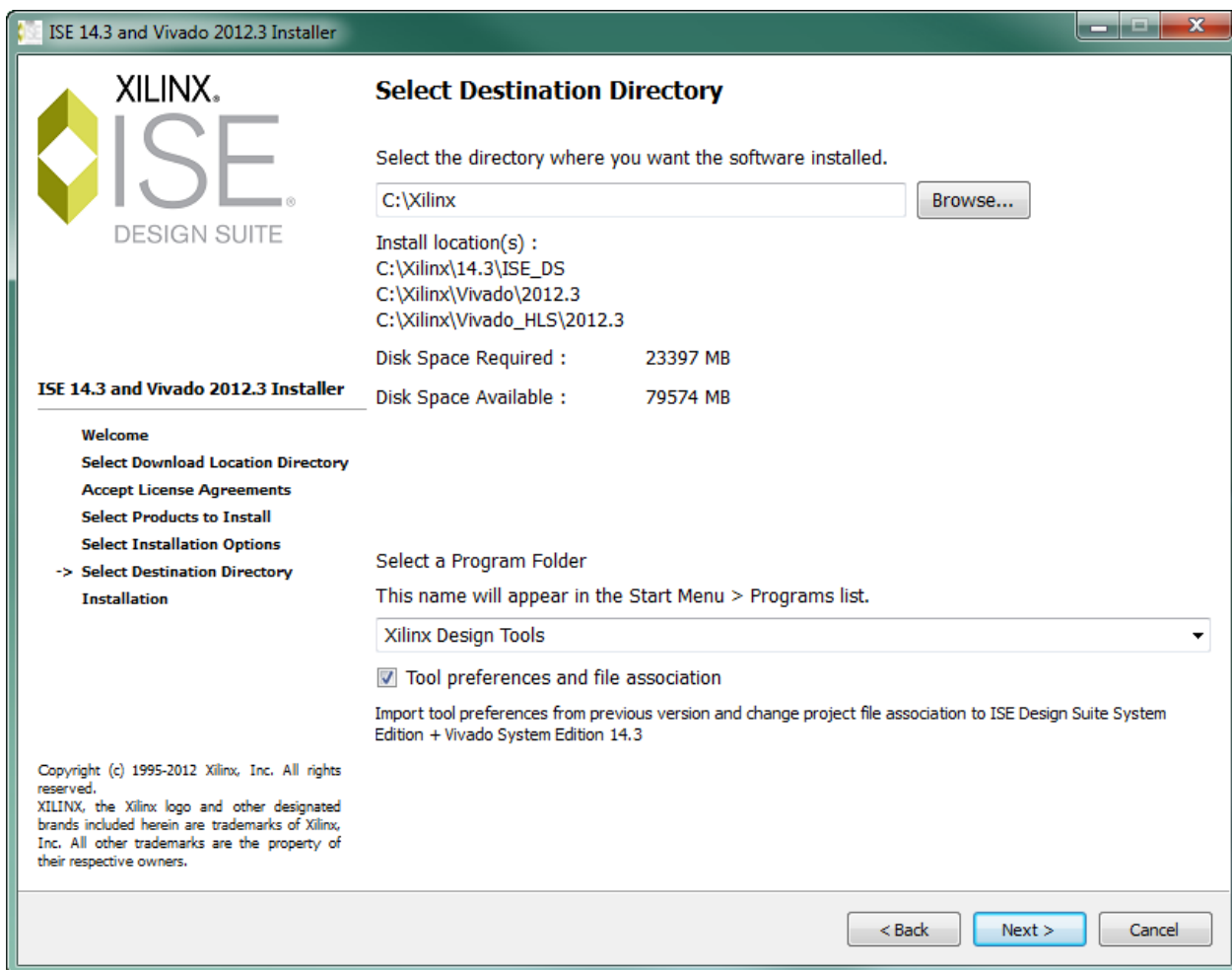


図 1-5 : ザイリンクス デザイン ツールのインストール - インストール ディレクトリの選択

インストール オプションのサマリ

インストールするツール、製品、オプションのサマリが表示されます。インストールを開始する場合は、[Install] をクリックします。

インストール プロセスの最後に Xilinx License Configuration Manager がデフォルトで開きます。画面の指示に従って、ライセンス ファイルを取得または指定します。

注記 : EDK には、Red Hat の Cygwin ツールが必要です。このツールは、EDK をインストールするとコピーされます。

環境変数の設定

Microsoft Windows クライアント

インストールが終了すると、環境変数バッチ ファイルが作成されます。デスクトップやプログラム グループなどのショートカットをクリックすると、アプリケーションが起動される前にこのファイルが呼び出されます。この環境を設定するコマンド ラインプロンプトへのショートカットは自動的に作成されます。このショートカットは、[Xilinx Design Tools] → [Xilinx ISE Design Suite 14.3] → [Accessories] → [ISE Design Suite 32 (または 64) Command Prompt] にあります。

make または script ファイルで環境変数を設定するには、次の手順に従ってください。

<XILINX installation directory>\settings32.bat または settings64.bat を追加します。インストールされた OS のビット数に応じて、32 か 64 を選んでください。

Linux クライアント

インストールが終了すると、環境変数ファイルが作成されます。

1. XILINX インストール ディレクトリに移動します。
2. ザイリンクス インストール ディレクトリで、シェルによって **source settings32.(c)sh** または **source settings64.(c)sh** と入力します。

注記 : 32 ビット ISE ツールでは 64 ビット EDK は使用できず、64 ビット EDK では 32 ビット ISE ツールは使用できません。

環境変数を手動で設定するか、ユーザーのセットアップ スクリプトから設定する場合は、上記の環境変数ファイルの設定をコピーすることをお勧めします。ザイリンクス環境変数設定は、OS によって異なります。

USB FLEXid ドングル ドライバーのインストール

Windows OS 用の USB FLEX ID ドングルを購入した場合は、FLEXnet ライセンスを生成する前に最適なドライバーをインストールしておく必要があります。

1. ザイリンクス デザイン ツールをまずインストールします。これには、USB FLEXid ドングル ドライバーのインストーラーが含まれます。
2. <Xilinx Installation Directory>\14.3\ISE_DS\ISE\bin\nt から **FLEXid_Dongle_Driver_Installer.exe** を実行します。
3. [Select Options] の画面で [FLEXid 9 Drivers] のみを選択します。

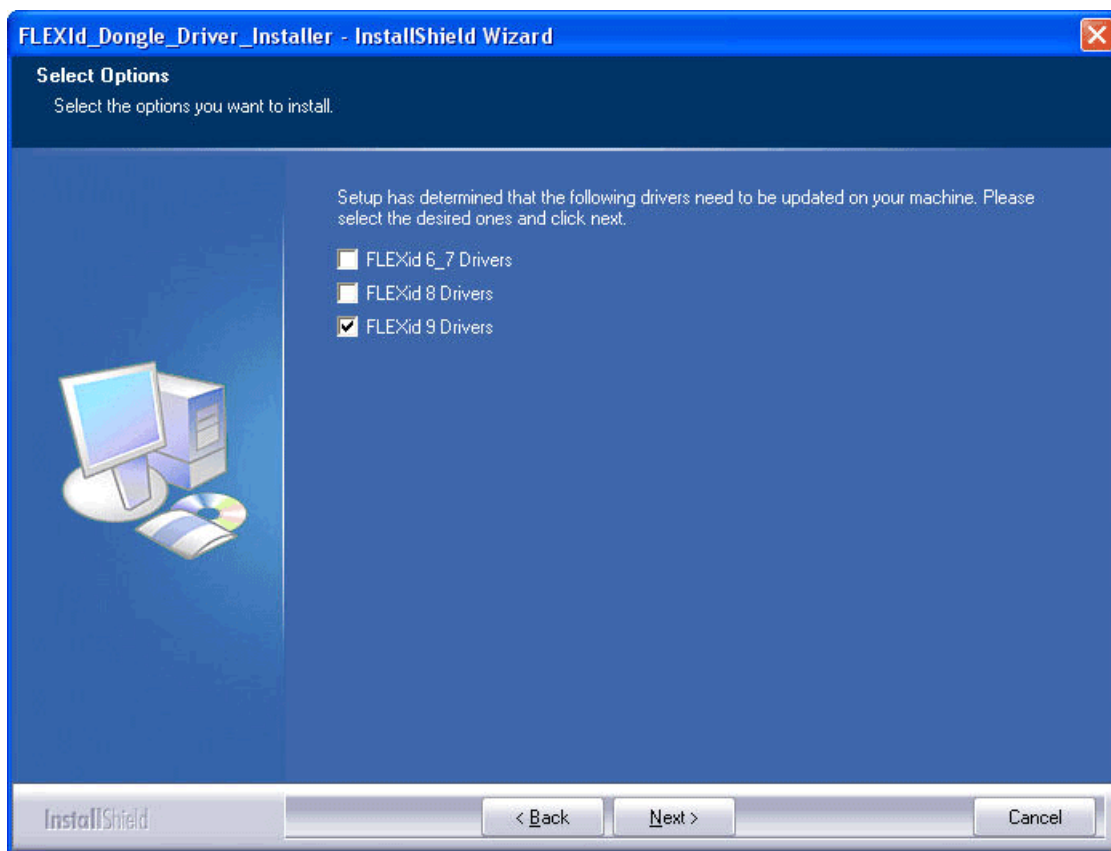


図 1-6 : オプションの選択

4. [Next] を 2 回クリックすると、ドライバがインストールされます。

インストールが終了すると、再起動するかどうかを尋ねる画面が表示されます。dongle が正しく機能するには、再起動をする必要があります。

ネットワーク インストール

ネットワーク上にデザイン ツールをインストールすると、そのネットワーク ドライブのデザイン ツールに複数のクライアント マシンからアクセスできます。ネットワーク上のデザイン ツールを使用する場合、環境変数、レジストリ、プログラム グループなどすべてにネットワークのディレクトリが指定されている必要があります。このセクションでは、ネットワーク設定の手順について説明します。

Linux クライアント

ソフトウェアがインストールされたディレクトリの **settings32.(c)sh** または **settings64.(c)sh** (使用しているシェルによって異なる) を **source** コマンドで実行します。これらのシェルを使用すると、ザイリンクスの環境変数、パス、**LD_LIBRARY_PATH** 変数にインストールディレクトリが指定されます。

ネットワーク上のインストールディレクトリからアプリケーションを実行するには、**X Windows Display Manager** を起動し、**DISPLAY** 環境変数を設定する必要があります。**DISPLAY** はモニターの名前として定義します。**DISPLAY** は通常 **unix:0.0** です。たとえば、次の構文は **bigben** というホスト上のソフトウェアを実行し、**mynode** というクライアント マシンのモニターにグラフィックを表示します。

```
setenv DISPLAY mynode:0.0  
xhost = bigbenPC Clients
```

Microsoft Windows クライアント

1. デザイン ツールを PC ネットワーク サーバーにインストールします。この際、ユーザーがデザイン ツールのインストールディレクトリの場所を知っていること、またユーザーにそのディレクトリへのアクセス権があることを確認してください。
2. ローカル クライアント マシンから、ネットワーク上の `network_install_location\common\bin\nt` ディレクトリにある **shortcutSetup.bat** ファイルを実行します。
3. このプログラム ファイルを実行すると、リモート ロケーションからザイリンクス ツールを実行するのに便利なプログラム グループやデスクトップ ショートカットが設定されます。
4. ローカル マシンから ISE ツールを起動するには、[スタート] → [プログラム] から該当するツールを選択するか、デスクトップのショートカットをダブルクリックします。

割り当てたネットワーク ドライブへのインストール

ザイリンクス デザイン ツールは、ルート ディレクトリの下フォルダ (C:\Xilinx) にインストールされるように設定されています。ローカル ドライブにインストールする場合は、通常インストーラーでこのディレクトリになっています。ネットワーク ドライブにインストールする場合には、このディレクトリを定義しておかないと、ドライブのルート ディレクトリにインストールされるように指定されてしまいます。

この問題を回避するには、ネットワーク ディレクトリの下にインストール ディレクトリ \Xilinx を作成します (例: N:\Xilinx)。

Windows 7 のデフォルトのセキュリティ レベルのままでは、管理者として割り当てたネットワーク ドライブを選択することができません。ザイリンクス デザイン ツールを割り当てたネットワーク ドライブにインストールするには、次の手順でアカウント制御設定を変更する必要があります。

1. Windows の [スタート] メニューからコントロール パネルを開き、[ユーザー アカウント] をクリックします。コントロール パネルがカテゴリ表示になっている場合は、[ユーザー アカウント] を 2 画面続けてクリックする必要があります。
2. [ユーザー アカウント制御設定の変更] をクリックし、変更できるようにします。
3. スライダーの位置を次の図のように下から 2 つ目に移動します。[OK] をクリックします。

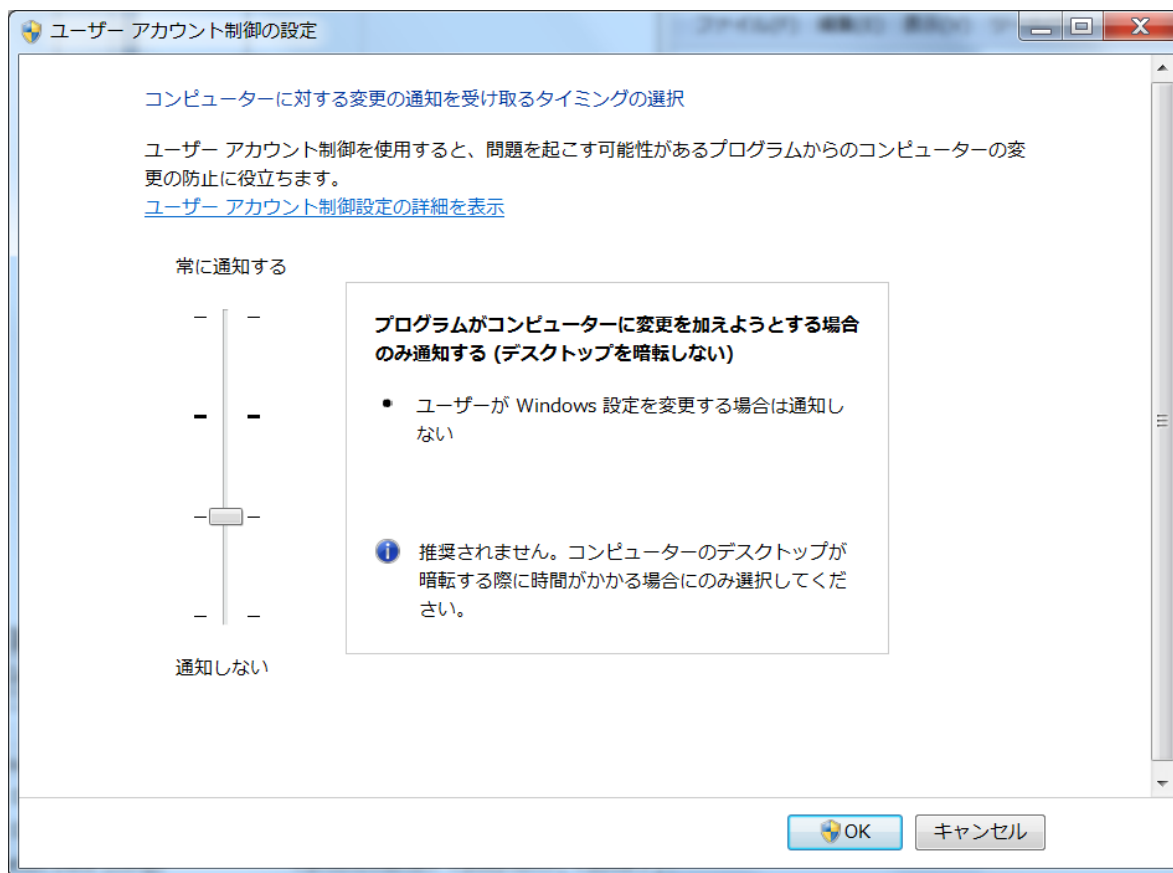


図 1-7 : ユーザー アカウント制御設定

インストール後は、同様の方法でユーザー アカウントの設定を設定前の状態に戻しておくことをお勧めします。

注記 : ザイリンクス インストーラーを使用してネットワークドライブを指定することはできません。この場合、割り当てられたネットワークドライブを含むインストール パスを手動で入力する必要があります。

アップデートの取得

ザイリンクスでは、四半期ベースでザイリンクス デザイン ツールのアップデート バージョンをリリースする予定です。アップデートには、デバイス サポートのアップデート、新機能、バグ修正などが含まれます。次のセクションでは、XilinxNotify やダウンロード センターからソフトウェア アップデートを入手する方法について説明します。

XilinxNotify

XilinxNotify ツールは、アップデートを取得するのに推奨される手段で、次のような機能があります。

- <http://www.xilinx.com/support> にリリースされている最新のザイリンクス ソフトウェア アップデートとインストールされているバージョンを比較し、より新しいバージョンが利用可能かどうかを通知します。
- [Download] ボタンをクリックすると、ブラウザが起動され、ザイリンクス ダウンロード センターにログインする画面が表示されます。ログインしたら、選択した製品のダウンロードが開始されます。
- XilinxNotify は、次のいずれかの方法で使用できます。

- 。 ISE Project Navigator および Vivado の起動時に自動チェック
- 。 Project Navigator の [Help] → [Check for Updates] をクリック
- 。 [スタート] → [すべてのプログラム] → [Xilinx Design Tools] → [ISE Design Suite 14.3] → [Accessories] → [Check for Updates] を順にクリック
- 。 Linux シェルで `xilinxnotify` と入力

注記 : Project Navigator で [Edit] → [Preferences] → [XilinxNotify] をクリックして表示されるページでは、Project Navigator の起動時にアップデートがチェックされる頻度を設定できます。

ダウンロード センター

デザイン ツール アップデートは、ダウンロード センターに定期的にアップロードされます。

<http://japan.xilinx.com/support/download/index.htm>

ザイリンクス デザイン ツールのアンインストール

Microsoft Windows

このセクションでは、Microsoft Windows でザイリンクス デザイン ツールに含まれる製品をアンインストールする方法について説明します。

ザイリンクス製品をアンインストールするには、[スタート] メニューからその製品の [Uninstall] メニューをクリックします。たとえば、ザイリンクス製品をアンインストールするには、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Xilinx Design Tools] → [ISE Design Suite 14.2] → [Accessories] → [Uninstall] をクリックします。

インストールしたプログラムによっては、WinPcap 4.0 のような補助アプリケーション (DSP ツールのオプション コンポーネント) もアンインストールする必要があります。

アンインストールする場合、ザイリンクス インストール ディレクトリからプロジェクト ファイルを移動しておかないと、削除されてしまいます。

Linux

ザイリンクスの Design Suite 製品をアンインストールするには、シェルでザイリンクス インストール ディレクトリを削除します。

WebTalk

WebTalk は、ザイリンクスがお客様のザイリンクス FPGA デバイス、ソフトウェア、および IP の使用情報を取得するためのツールです。WebTalk で集められた情報により、お客様にとって最も重要な機能を改善し、現在および今後の必要性に合わせた製品を提供していくための参考とさせていただきます。WebTalk をオンにすると、ザイリンクスデザイン ツールの合成およびインプリメンテーション フローの使用に関する情報が提供されます。

WebTalk への参加

WebTalk への参加は、次の場合を除いて任意です。

- WebPack™ ライセンスを使用している
- プレリリースのソフトウェアまたはデバイスを使用している

これらの場合は、プリファレンス設定に関係なく、WebTalk のデータ収集および送信が常に実行されます。これ以外の場合、WebTalk をオフにしておけば、データは収集および送信されません。

次の表は、ザイリンクス ライセンス、WebTalk インストールプリファレンス、およびユーザーのプリファレンス設定に基づいて、ザイリンクスへ配線後のデザインからのデータがどのように送信されるかについてまとめています。

表 2-1: ビットストリーム生成または配線デザイン フローの WebTalk 動作

デザイン フロー	ライセンス	WebTalk インストール プリファレンス	WebTalk ユーザー プリファレンス	ザイリンクスへの WebTalk データ送信
ビットストリーム生成/ 配線デザイン	WebPACK (またはプレリリース ソフトウェア)	無視	無視	○ (送信)
ビットストリーム生成/ 配線デザイン	Logic Edition	オン	オン	○ (送信)
ビットストリーム生成/ 配線デザイン	Logic Edition	オン	オフ	× (送信なし)
ビットストリーム生成/ 配線デザイン	Logic Edition	オフ	無視	× (送信なし)

注記：Vivado Design Suite では、現在のところ、すべてのデバイスの配線後のデータが送信されます。ISE Design Suite では、ビットストリーム生成がオンになっていないデバイスの場合は PAR 後、ビットストリーム生成をサポートするデバイスの場合はビットストリーム生成後に、データが送信されます。

WebTalk インストール プリファレンスの設定

WebTalk は、次のように、インストール中またはインストール後にグローバルにオン/オフにできます。インストール中は、[Enable WebTalk to send software, IP and device usage statistics to Xilinx (Always enabled for WebPACK license)] チェックボックスで WebTalk インストール オプションをオン/オフにできます。

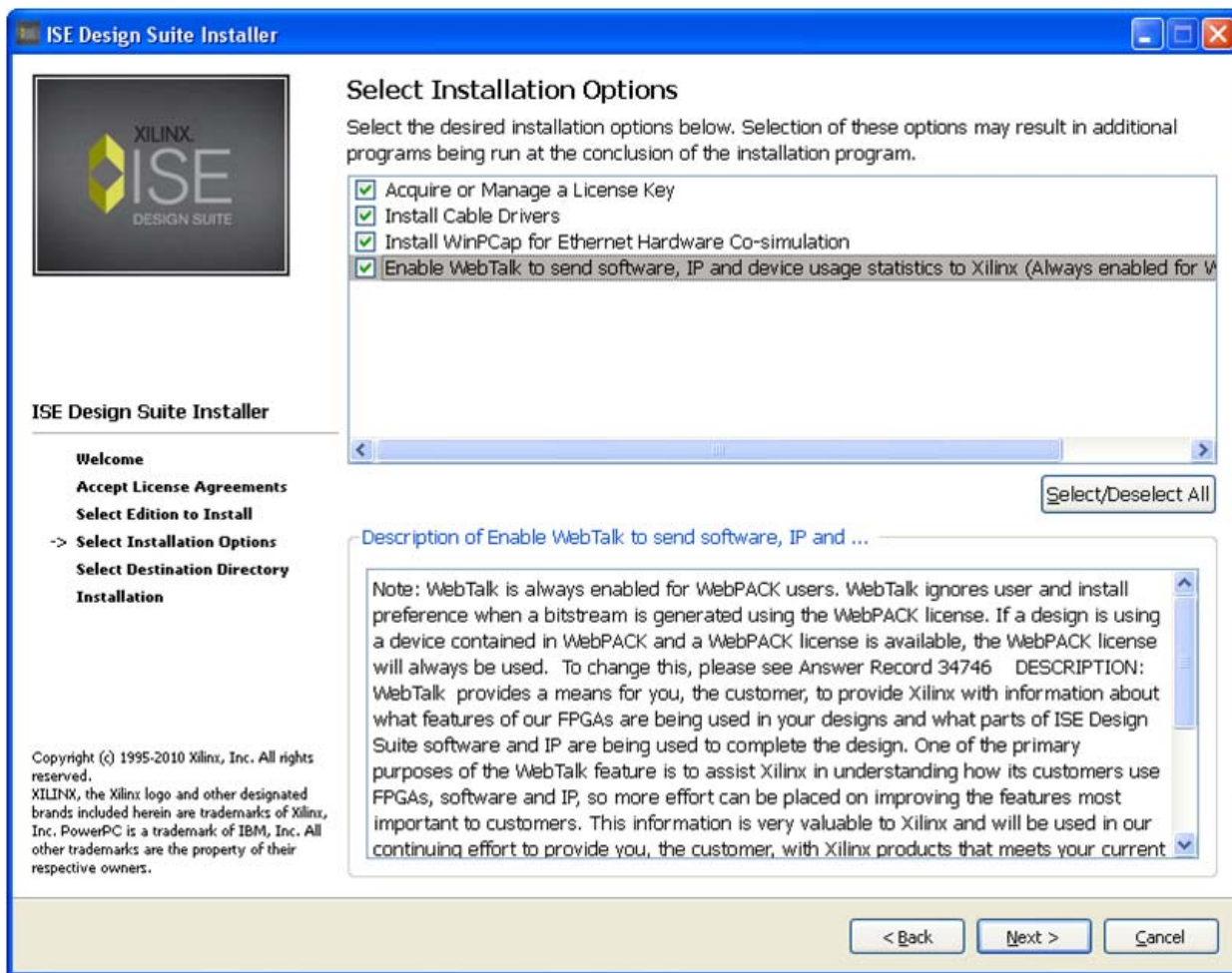


図 2-1 : WebTalk インストール プリファレンス

Vivado Design Suite では、Tcl コマンドの `config_webtalk` を使用すると、WebTalk インストール オプションをオン/オフにできます。

```
config_webtalk -install on|off
```

on: インストールで WebTalk がオンになります。

off: インストールで WebTalk がオフになります。

インストール設定は、次のディレクトリに保存されます。

- **Windows 7**: <install dir>/vivado/data/webtalk/webtalksettings
- **Linux**: <install dir>/vivado/data/webtalk/webtalksettings

注記：インストール ディレクトリに書き込むには管理者権限が必要です。

WebTalk ユーザー プリファレンスの設定

Vivado Design Suite では、[Tools] → [Options] → [General] をクリックすると WebTalk のユーザー オプションをオン/オフにできます。

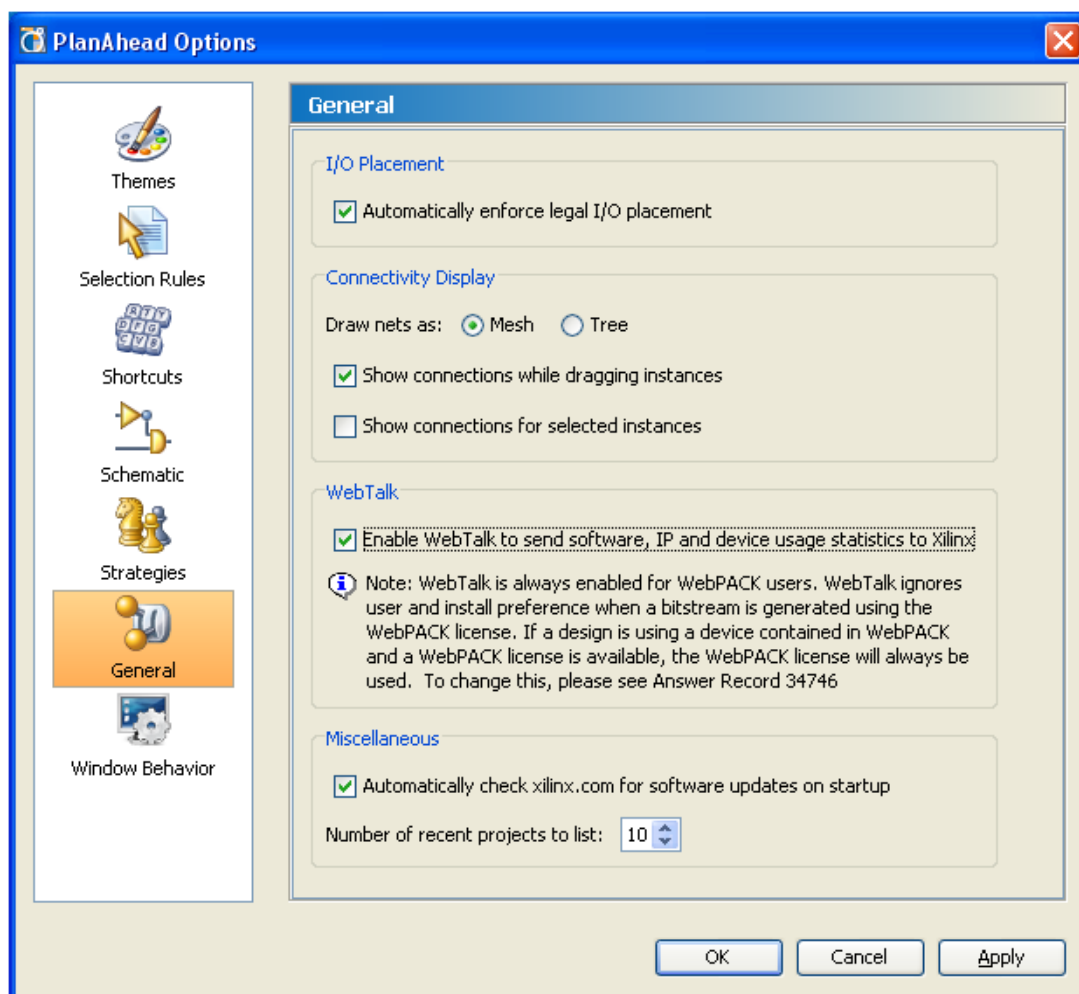


図 2-2 : WebTalk ユーザー プリファレンス

インストール後は、Tcl コマンドの **config_webtalk** を使用して WebTalk のユーザー オプションをオン/オフにすることができます。

```
config_webtalk -user on|off
```

on : 現在のユーザーの WebTalk がオンになります。

off : 現在のユーザーの WebTalk がオフになります。

ユーザー設定は、次のディレクトリに保存されます。

- **Windows 7 :**

%APPDATA%\Xilinx\Common\<version>\webtalk

説明 :

%APPDATA% は、次のディレクトリです。

C:\Users\<user>\AppData\Roaming

- **Linux :**

%APPDATA%/Xilinx/Common/<version>/webtalk

説明 :

%APPDATA% は、次のディレクトリです。

/home/<user>

注記 : ISE Design Suite フローの場合、WebTalk のユーザー オプションは、Project Navigator か XWebTalk コマンド ライン ユーティリティを使用してオン/オフにできます。詳細は、[ISE WebTalk](#) ページを参照してください。

WebTalk のインストールおよびユーザー プリファレンスの確認

WebTalk 設定の現在のステータスを確認するためにも、Tcl コマンドの **config_webtalk** を使用することができます。コマンド ライン オプションの **-info** を使用すると、インストール設定およびユーザー設定の値がレポートされます。

```
config_webtalk -info
```

収集されるデータのタイプ

WebTalk では、デザイン ネットリストや所有権情報などは収集されません。WebTalk を使用してザイリンクスが収集するデータは、次のとおりです。

- ソフトウェア バージョン
- プラットフォーム情報 (OS、プロセッサの速度および数、メイン メモリなど)
- 独自のプロジェクト ID
- 承認番号
- 生成データ
- ターゲット デバイスおよびファミリー情報

収集されるデータ タイプの詳細については、[ISE WebTalk](#) ページを参照してください。収集されたデータから特定のものを確認するには、プロジェクト ディレクトリの `usage_statistics_webtalk.xml` ファイルを開いてください。usage_statistics_webtalk.xml ファイルでは、ザイリンクスに送信されたデータも簡単に確認できます。

データの送信

WebTalk はビットストリーム後または配線デザインのコンパイル後に起動されます。収集されたデータは `usage_statistics_webtalk.xml` ファイルにまとめられ、HTTPS (Hypertext Transfer Protocol Secure) ポストを介してザイリンクスに送信されます。デザインをコンパイルするたびに、前の `usage_statistics_webtalk.xml` ファイルの内容が上書きされます。WebTalk では、HTML ファイルの `usage_statistics_webtalk.html` も作成され、ザイリンクスへ送信されるデータが簡単に表示できるようになっています。また、ファイルが正しくザイリンクスに送信されたかどうかの追加情報を含む `vivado.log` (または `runme.log`) ファイルも作成されます。

ライセンスの取得および管理

ザイリンクス®の製品ライセンス (Product Licensing) サイトからは、ザイリンクス ソフトウェアおよび IP 製品のダウンロード、ライセンス、評価などのオンライン サービスを利用できます。この章では、製品ライセンス サイトの FLEXnet ライセンス生成機能について説明しています。

Vivado Design Suite のライセンス、および ISE® および Vivado™ Design Edition のライセンスの取得および生成に関する詳細は、『[ザイリンクス デザイン ツール: リリース ノート ガイド](#)』(UG631) を参照してください。

製品ライセンス サイトへのアクセス

製品ライセンス (Product Licensing) サイトには、生成するライセンスの種類によってさまざまな方法でアクセスできます。

- 製品を購入した場合は、注文確認の電子メールに含まれるリンクをクリックします。このリンクをクリックすると、購入した製品の権利情報を含むアカウントに直接アクセスできます。
- ISE Design Suite 製品を評価する目的の場合は、http://japan.xilinx.com/ise_eval にアクセスします。
- IP 製品を評価する場合は、<http://japan.xilinx.com/ipcenter> の該当する IP 製品ページの [評価] リンクをクリックします。
- 製品ライセンス サイトには、<http://japan.xilinx.com/getlicense> から直接アクセスできます。

The screenshot shows the Xilinx Product Licensing website. The header includes the Xilinx logo and navigation links: マイアカウント, サインアウト, 言語の選択, 資料, ダウンロード. Below the header is a navigation bar with links: イノベーション, 製品, アプリケーション, サポート, 購入. The main content area is titled 'ザイリンクス ライセンス取得サイトにサインイン'. It contains a login form with fields for 'ユーザー ID' and 'パスワード', a 'Sign In' button, and a link for 'パスワードをお忘れの方'. On the right side, there is a sidebar titled 'ザイリンクス について' with a list of links: ニュースや製品にアクセス, サインインするアクセスが許可, 受け取るサードパーティ. At the bottom of the sidebar is a 'Create Account' button.

図 3-1: ザイリンクス ライセンス サインイン ページ

まず、ザイリンクスのサイトにサインインする必要があります。既にザイリンクス ユーザー アカウントをお持ちの場合は、ユーザー ID とパスワードを入力して、登録情報が正しいかどうかを確認します。アカウントをまだ作成していない場合は、[Create Account] ボタンをクリックし、アカウントを作成してください。

ザイリンクス ユーザー アカウント 情報の変更

ザイリンクス ユーザー アカウントの社名、住所、電子メールなどの情報は、常に最新の状態にしてください。

会社メール アドレスの変更

1. <http://japan.xilinx.com> にアクセスします。

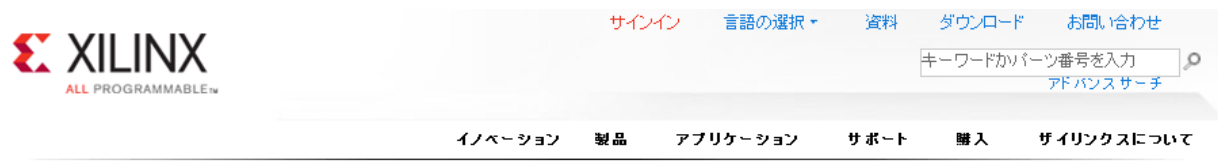


図 3-2: ザイリンクス ウェブサイト

2. [サインイン] をクリックします。

マイプロフィール

各項目をクリックしてお客様の情報を入力/更新してください。

*印の項目は必須入力です。

<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報
<input type="checkbox"/> 資料とデザイン アドバイザリアラート
<input type="checkbox"/> Eメール アナウンス、更新、ニュースレター

図 3-3: 個人情報

3. [個人情報] を展開表示します。

マイプロフィール

各項目をクリックしてお客様の情報を入力/更新してください。
*の項目は必須入力です。

☐ 個人情報

姓 *	ザイリックス
名 *	テスト
姓 (半角英数) *	Xilinx
名 (半角英数) *	Test
<small>メールアドレスの変更は、フィールドに新しいメールアドレスを入れて「プロフィールに保存」ボタンをクリックしてください。変更を確認する際がメールにて送信されます。</small>	
新しい会社Eメールアドレス	
パスワードの変更	
国名	Japan
郵便番号 (半角数字)	141-0032
都道府県	東京都
都府市 (漢字)	品川区
言語の選択	Japanese
住所	大崎 1-2-2
会社メール アドレス	xilinx@xilinx.com
住所つき	アートディレック大崎セント
電話番号 (海外番号も含む)	408-626-4263
ファックス番号 (海外番号も含む)	
会社名 (日本語で記載)	Xilinx, Inc.
会社名 (半角英数)	Xilinx, Inc.
職務内容	その他
業界 *	その他

☐ 資料とデザイン アドバイザリート
 ☐ Eメールアナウンス 更新, ニュースレター

プロフィールに保存

図 3-4 : 新しい会社 E メール アドレスの入力

- 新しい法人電子メール アドレスを [新しい会社 E メール アドレス] に入力します。
- [プロフィールに保存] ボタンを押して変更を保存します。

製品ライセンスのアカウント

デザイン ツールまたは IP 製品をザイリックスから購入すると、ライセンスを購入したことになり、その製品のアップデートを使用する権利が 1 年間あります。ザイリックス デザイン ツールおよび IP 製品を使用するライセンスは、そのライセンスの状況によって異なります。ライセンスは、次の要件で決まります。

- 購入した製品
- 購入したライセンス数
- ライセンス タイプ (フローティングまたはノード ロック)

- 製品有効期間 (製品アップデートは 1 年間入手可能)

このサイトからは、購入したデザイン ツールおよび IP の製品権利だけでなく、無償の製品や評価版 製品などのライセンスにもアクセスできます。フル ライセンスおよび無償ライセンスの場合は、1 年間の有効期限があります。デザイン ツールの評価版は 30 日、IP の評価版は 120 日間の有効期限があります。

ライセンスを有効にすると、ウェブサイトでライセンス ファイルが生成されます。ライセンス ファイルをインストールすると、購入または評価中のソフトウェアおよび IP の使用が有効になります。ライセンスやライセンス ファイルはザイリンクス ウェブサイトで管理します。

ライセンス アカウントは、ザイリンクス ソフトウェア購入リストに掲載されている各ユーザーに与えられ、エンド ユーザーまたは管理者のいずれかとして登録されます。管理者が 1 人の場合は同じライセンス アカウントですべての購入を管理できます。企業の場合は、異なる管理者によって複数のアカウントを持つことができるので、デザイン チームが複数存在し、別々のプロジェクトをしている場合や予算が異なる場合などに便利です。

注記: ライセンス ファイルは、製品権利の期限が切れていても生成でき、有効期限までにリリースされているバージョンに対しては使用できます。ただし、ライセンスの有効期限後にリリースされた製品に対して、このライセンスを使用するとエラーになります。

ザイリンクス デザイン ツールの LogiCORE IP ライセンスの生成

LogiCORE™ IP および購入済みデザイン ツール ライセンスはすべて、製品ライセンス サイトにログインするとリストされます。評価用ライセンスおよび無償 IP のライセンスも同じサイトから入手できます。すべてのデザイン ツールおよび IP のライセンスが 1 度で生成でき、1 つのライセンス ファイルがメールで送信されます。また、IP コアの FLEXnet ライセンスには、シングルまたはトリプル リダンダント フローティング サーバーなどのライセンス オプションがあり、イーサネット MAC アドレス、ハード ドライブ シリアル番号、USB ドングル ID などのノード ロック ライセンス ファイルのホスト オプションも選択できます。

ユーザー タイプとアクション

製品ライセンス サイトには、カスタマ アカウント管理者、エンド ユーザー、評価ユーザーの 3 つのユーザー タイプのいずれかでアクセスできます。

カスタマ アカウント管理者

各アカウントに、必ず 1 人のカスタマー アカウント管理者が必要です。カスタマ アカウント管理者は、複数のアカウントを管理できます。

カスタマ アカウント管理者には、次のような権限があります。

- ザイリンクス ソフトウェアおよび IP 製品のノード ロックまたはフローティング ライセンスの生成
- アカウントへのユーザーの追加と削除
- ほかのユーザーへの管理者権限の割り当て

カスタマー アカウント管理者の情報は、製品注文の過程で送付先として指定され、管理者の電子メール宛に購入した製品のダウンロードおよびライセンス情報などが送付されます。カスタマー アカウント管理者が電子メールのリンクをクリックすることで、購入した製品へのアクセスができるようになります。

エンド ユーザー

エンド ユーザーをアカウントに追加すると、ライセンス ファイルの管理や生成を各エンジニアやデザイン チーム メンバーなどが管理できるようになります。エンド ユーザーは、アカウント内でノード ロック付きライセンス ファイル

ルを生成できるほか、評価版の入手、デザイン ツールや IP 製品の無料ライセンス ファイルも生成できます。カスタマー アカウント管理者は、エンド ユーザーがフローティング ライセンスを生成できるように、エンド ユーザーのアカウントを設定できます。ただし、エンド ユーザーには、次のような制限があります。

- デフォルトの設定のままではフローティング ライセンス ファイルを生成できません。この権限は、カスタマー アカウント管理者が設定できます。
- ほかのユーザーが生成したライセンス ファイルは表示されません。
- ほかのユーザーをサイトから追加または削除できません。

評価ユーザー

評価ユーザーは、次を実行できます。

- ザイリンクス デザイン ツール System Edition の 30 日間無償の評価版ライセンス ファイルを生成できます。
- 評価版および無償の IP 製品のライセンス ファイルを生成できます。
- ザイリンクス デザイン ツールの WebPACK™ ツール ライセンスを生成できます。

注記 : ザイリンクス デザイン ツール製品エディションのフルバージョンのライセンスを既に持っている場合は、それ以外のザイリンクス デザイン ツール製品エディションまたは IP を試用できます。これらのライセンスは同じアカウントで入手できるようになっています。

どのタイプのユーザーでも、製品の電子ダウンロード、ザイリンクス デザイン ツールの DVD の請求ができます。

ライセンス ファイルの生成

ライセンス ファイルは、製品ライセンス (Product Licensing) サイトの [Create New Licenses] タブから生成します。購入済みまたは評価するソフトウェア ツールおよび IP 製品が表にリストされます。

Home : Support : Product Licensing

Product Licensing

Account: Xilinx Test Account - 10101

[Create New Licenses](#) [Manage Licenses](#) [Manage Users](#)

Redeem Voucher ?

xxxx-xxxxxx-xxxx-xxxxxx

enter voucher code

[Redeem Now](#)

Evaluation and No Charge Cores ?

Search the **Evaluation** and **No Charge** cores catalog and add specific cores to table below

[Search Now](#)

Create a New License File for Account: Xilinx

Create a new license file by making your product selections from the table below. Floating and Node-Locked licenses cannot be combined in the same license file. ?

Product	Type	License	Available Seats	Status	Subscription End Date
<input type="checkbox"/> ISE Design Suite: System Edition	Evaluation	Node	1/1	Current	30 days
<input checked="" type="checkbox"/> ChipscopePro Standalone Including Serial IO Toolkit	Full	Floating	49/50	Current	31 May 2013
<input type="checkbox"/> Embedded Developers Kit, Node-Locked License	Full	Node	48/50	Current	31 May 2013
<input checked="" type="checkbox"/> ISE Design Suite: System Edition	Full	Floating	50/50	Current	31 May 2013
<input type="checkbox"/> ISE Design Suite - Embedded Edition, Floating License	Full	Floating	44/50	Current	31 May 2013

[Generate Floating License](#) [Generate Node-Locked License](#)

What is the difference between a floating and a node license? ?

[Jobs](#) [Investors](#) [Feedback](#) [Legal](#) [Privacy](#) [Trademarks](#) [Sitemap](#)

© Copyright 2010 Xilinx

図 3-5 : 新規ライセンスの作成

製品の選択

購入済みまたは評価する製品のライセンスを、次の手順で生成します。

1. [Account] ドロップダウン リストからアカウントを選択します。
注記 : 評価版または無償の製品を使用する場合は、このドロップダウン リストは表示されません。
2. キットと一緒に購入したソフトウェアまたは IP 製品ライセンスのパウチャー コードがある場合は、それを入力します (オプション)。
3. 表から評価版または無料の IP 製品を選択します (オプション)。
4. 表から製品を選択します。

ライセンスの種類は、Full (購入済み)、No Charge (無償)、Evaluation (評価) のいずれかになります。フル ライセンスおよび無償ライセンスの場合は、1 年間の有効期限があります。デザイン ツールの評価版は 30 日、IP の評価版は 120 日間の有効期限があります。

フローティング ライセンスとノード ロック ライセンスを同じライセンス ファイルに混ぜることはできません。

注記 : フローティング ライセンスはネットワーク サーバーにのみ置くことができ、アプリケーションを起動するとライセンスがチェックアウトされます。同時に使用できるユーザーの数は、購入したライセンスの数によって異なります。ノード ロック ライセンスの場合は、特定のマシンに 1 ライセンスの使用が認められます。

デザイン ツールの場合、表の [Available Seats] に購入したライセンスの総数が表示されます。IP の場合、ライセンスはサイトの契約に従って管理されます。

表の [Status] に「Current」と表示されている場合は、その製品が保証期間内にあることを示し、「Expired」と表示されている場合は、その保証期間が終了したことを示しています。[Available Seats] の数がまだある場合は、「Current」または「Expired」の製品のライセンスを生成できます。

ザイリンクス デザイン ツールの System Edition Evaluation はザイリンクス デザイン ツール セットすべての機能にアクセスできる評価版です。このライセンスは自動的にアカウントに含まれます。

デザイン ツールおよび IP 製品ライセンスの製品バウチャーは、ザイリンクスまたはパートナーの開発ボードまたはデザイン キットと共に送信されます。製品バウチャー カードを所持している場合は、カードに記述されたバウチャーコードをテキスト フィールドに入力し、[Redeem Now] ボタンをクリックします。これで、該当するデザイン ツールまたは IP 製品が表に追加され、ライセンスが生成できるようになります。

ページ内の [Add Evaluation and No Charge IP Cores] セクションで [Search Now] ボタンをクリックすると、次のようなページが表示され、評価版および無償の IP を検索して製品リストに追加できます。

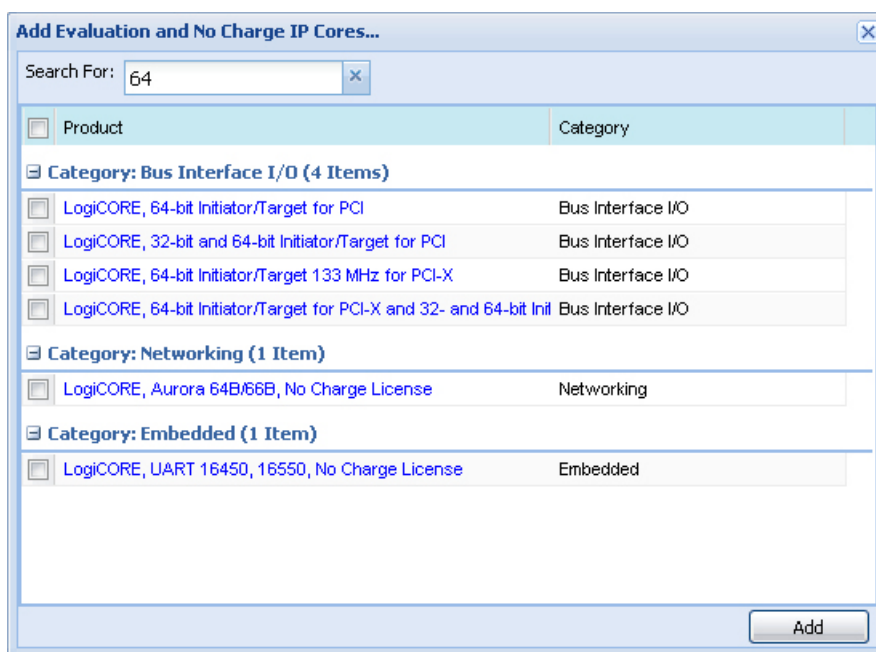


図 3-6 : IP 製品を選択

注記 : IP 製品は、通常サイト ライセンスとして販売されており、管理者がフローティング ライセンスおよびノード ロック ライセンス タイプのライセンス ファイルを生成できるようになっています。エンド ユーザーの場合は、ノード ロック ライセンス製品しか表示されません。カスタマ アカウント管理者、またはフローティング ライセンスの生成を管理者から許可されたエンド ユーザーの場合は、ノード ロックとフローティングの両方が表示されます。

ライセンスの生成

生成するライセンスの種類によって、[Generate Node-Locked License] または [Generate Floating License] ボタンが表示されます。[Generate Floating License] をクリックすると、次のようなライセンス生成フォームが表示されます。

Generate Floating License
Fields marked with an asterisk * are required.

1 PRODUCT SELECTION

Product Selections *	Product	Type	Available Seats	Subscription End Date	Requested Seats
<input checked="" type="checkbox"/>	ChipscopePro Standalone Including	Full	50/50	31 May 2013	50
<input checked="" type="checkbox"/>	ISE Design Suite: System Edition	Full	50/50	31 May 2013	50

2 SYSTEM INFORMATION

License: Floating

Redundancy ? ☒ Non-Redundant ☐ Triple Redundant

Host ID ?

3 COMMENTS

Comments ?

図 3-7: フローティング ライセンスの生成

このフォームを次のように変更します。

1. 各製品のライセンス数を選択します。

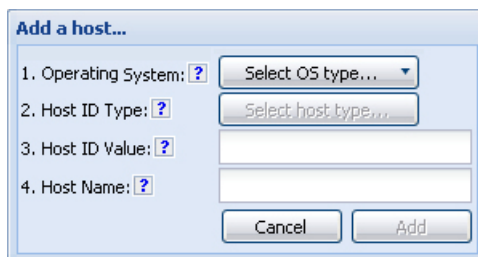
[Available Seats] の数は、システムにより自動的に管理されます。シート数がライセンスの数に達していない場合は、[Requested Seats] フィールドが表示されます。有効化されたライセンス数がシート数に達すると、表からその製品が削除されます。

2. システム情報を入力します。

ザイリンクス ライセンス コンフィギュレーション マネージャー (XLCM) 内のリンクから製品ライセンス (Product Licensing) サイトにアクセスした場合、オプション メニューにシステム情報があらかじめ入力されています。Windows の場合、[プログラム] → [Xilinx ISE Design Suite 14.3] → [Accessories] → [Manage Xilinx Licenses] から XLCM を起動できます。Linux の場合、シェルから `xlcm` と入力してください。

[Redundant Server] を [Yes] にしておくと、ライセンス マネージャー ソフトウェアのファイル オーバー機能がオンになるので、3 つのサーバーのうち 2 つが実行されている限り、ライセンス マネージャは続行して実行されます。

システム情報が入力されていない場合は [Select a host]、別のホストを追加する場合は [Add a host] をクリックし、ホストを追加します。



The 'Add a host...' dialog box contains the following fields and controls:

- 1. Operating System: [?] Select OS type... (dropdown menu)
- 2. Host ID Type: [?] Select host type... (dropdown menu)
- 3. Host ID Value: [?] (text input field)
- 4. Host Name: [?] (text input field)
- Buttons: Cancel, Add

図 3-8 : ホストの追加

ホスト ID とは、ソフトウェアまたは IP のライセンスが与えられたマシンを識別する値で、MAC アドレス、ハードドライブのシリアル番号、ドングル ID、Solaris ホスト ID などを選択できます。

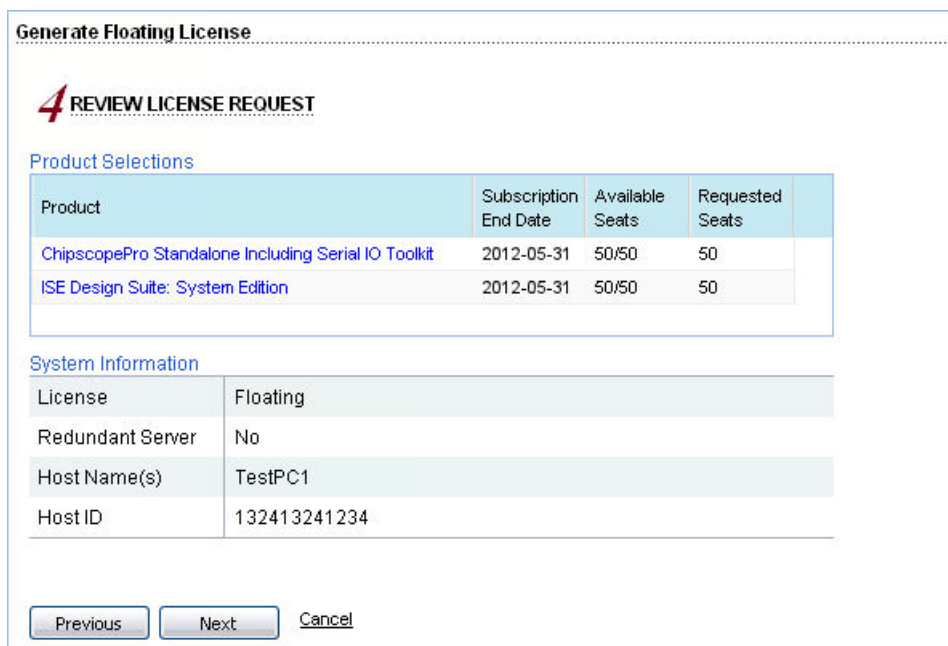
注記 : ホスト ID のタイプすべてが全 OS でサポートされているわけではありません。ホスト ID を取得するには、ライセンス ホストとなるマシンで XLCM を実行するのが一番簡単な方法です。

3. コメントを記述します。

コメントを追加すると、管理者がソフトウェアや IP のライセンスをユーザー間でどのように分けたかなどの記録を残すことができます。

4. [Next] をクリックします。

次のようなライセンス リクエストを確認するフォームが表示されます。



The 'Generate Floating License' dialog box displays the following information:

4 REVIEW LICENSE REQUEST

Product Selections

Product	Subscription End Date	Available Seats	Requested Seats
ChipscopePro Standalone Including Serial IO Toolkit	2012-05-31	50/50	50
ISE Design Suite: System Edition	2012-05-31	50/50	50

System Information

License	Floating
Redundant Server	No
Host Name(s)	TestPC1
Host ID	132413241234

Buttons: Previous, Next, Cancel

図 3-9 : ライセンス リクエストの確認

5. 内容を確認します。
6. 入力後、[Next] をクリックします。

エンド ユーザー ライセンス 契約

ザイリックス デザイン ツールと無償 IP のエンド ユーザー ライセンス契約 (EULA) は、製品のインストール プロセス中に許諾されます。IP 製品のライセンスを取得するには、ライセンス ファイルを生成する前に該当する IP 製品の EULA を許諾する必要があります。

サードパーティのライセンス

サードパーティ ライセンスのコピーは、<install_directory>/common/licenses/unified_3rd_party_eulas.txt に含まれます。

ライセンス生成の確認

ライセンス生成プロセスが終了したら、次のような確認メッセージが表示されます。

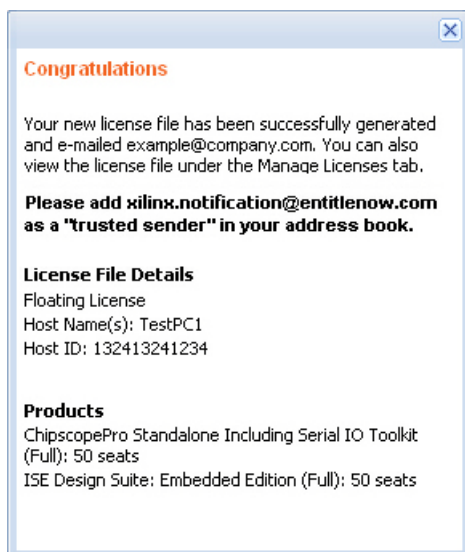


図 3-10: ライセンス生成の確認

ライセンスを生成すると、確認メールも送信されます。このメッセージには、生成したライセンス ファイルが添付されます。アドレスブックに xilinx.notification@entitlenow.com を信頼する送信者として追加しておいてください。

電子メールでライセンスが受け取れなかった場合は、ザイリックス ライセンス サイトから直接ダウンロードしてください。詳細は、「[ライセンス ファイルの管理](#)」を参照してください。

ライセンス ファイルの管理

製品ライセンスのサイトでは、生成したライセンス ファイルの記録が残ります。[Manage Licenses] タブには、そのアカウントで生成したライセンス ファイルすべてが表示されます。

Home : [Support](#) : Product Licensing
[Product Licensing](#)

Looking to register 10.1 or earlier software products?

Account: Xilinx Test Account - 10101 [Help](#)

[Create New Licenses](#) [Manage Licenses](#) [Manage Users](#)

Manage License Files for Account: Xilinx Test Account

Host Name	Host Type	Host ID	License Type	OS	Created By	Created Date
TestPC1	Ethernet MAC	132413241234	Floating	Windows 32-bit	Demo User	30 MAR 2011
TestPC2	Ethernet MAC	abcde12abcde	Node	Windows 32-bit	Demo User	30 MAR 2011
TestPC4	Ethernet MAC	129012901290	Node	Windows 32-bit	Demo User	30 MAR 2011

TomTestPC1 **132413241234** **Floating** **Tom Hirsh** **30 MAR 2009**

Comments
 ISE Design Suite product licenses for Portland design team. Reference PO #123456.

Product	Type	Status	Subscription End Date	Activated Seats
ISE Design Suite: Embedded Edit	Full	Current	30 MAR 2012	40
ChipscopePro Standalone Includ	Full	Current	30 MAR 2012	50

[Download](#) [Email](#) [Print](#) [Delete](#) [Modify License](#)

[Jobs](#) [Investors](#) [Feedback](#) [Legal](#) [Privacy](#) [Trademarks](#) [Sitemap](#) [Twitter](#) [Facebook](#) [YouTube](#) [Email](#)

© Copyright 2010 Xilinx

図 3-11 : ライセンスの管理




[Manage Licenses] タブからは、必要に応じて次を実行できます。

既存ライセンス ファイルの検索と抽出

ユーザーのアカウントから生成したライセンス ファイルに関する情報は、マスター ビューと詳細ビューに表示されます。上部の表 (マスター ビュー) で行をクリックすると、そのライセンスの詳細情報が下部の表 (詳細ビュー) に表示されます。詳細ビューの表には、次の情報が含まれます。

- そのファイルで有効になった製品のリスト
- そのファイルに関連するコメント

この表からは、次が実行できます。

- ダウンロード : ライセンス ファイルが電子メールで届かなかった場合は、ライセンス ファイルをここからダウンロードしてください。 
- 電子メール : ライセンス ファイルがご本人または別のユーザーに送信されます。
- 表示 : 実際のライセンス ファイルを表示できます。 
- 削除 : ライセンス ファイルを削除できます。ファイルを削除すると、[Create New License] タブに表示されるようになり、別のホスト ID 用にライセンスを再生成可能になります。 
- 許諾したエンド ユーザー ライセンス契約を表示

ライセンス ファイルの修正

既存のライセンス ファイルを修正するには、マスター ビューでそのライセンス ファイルを選択します。ここでは、次を修正できます。

ライセンス ファイル全体の削除およびアカウントへの権限の返却

1. [Manage Licenses] タブ (図 3-11) で削除するライセンスを選択します。
2. GUI の左下のゴミ箱アイコンをクリックします。
3. [Accept] ボタンをクリックし、廃棄宣誓書 (Affidavit of Destruction) を受諾します。

注記 : これにより、ライセンス キー ファイル全体からすべてのライセンス シートが削除され、ユーザー アカウントに権限が戻されます。

ライセンス サーバー ホストの変更

1. [Manage Licenses] タブ (図 3-11) でホストを変更するライセンスを選択します。
2. [Modify License] ボタンをクリックします。[Modify License] 画面が表示されます。
3. セクション 2 の System Information を確認します。
4. ドロップダウン リストおよびテキスト ボックスをそれぞれ使用し、ホスト ID またはホスト名を変更または追加します。
5. [Next] ボタンを 2 回押し、[Accept] ボタンを押して廃棄宣誓書を受諾します。

既存のライセンスのシート数を変更または削除 (フローティング ライセンスのみ)

1. [Manage Licenses] タブ (図 3-11) でシートを追加するライセンス ファイルを選択します。
2. [Modify License] ボタンをクリックします。[Modify License] 画面が表示されます。
3. セクション 1 の Product Selection を確認します。
4. フローティング ライセンスの場合、[Requested Seats] フィールドを変更して権限内の最大シート数までシートを追加できます。
5. [Next] を 2 回クリックします。シートを追加するのに廃棄宣誓書の受諾は必要ありません。

既存の製品ライセンスシート数の無効化や削除

1. [Manage Licenses] タブ (図 3-11) でシートを削除するライセンス ファイルを選択します。
2. [Modify License] ボタンをクリックします。[Modify License] 画面が表示されます。
3. セクション 1 の Product Selection を確認します。
4. フローティング ライセンスの場合、[Requested Seats] フィールドを変更して、このライセンス ファイルで権利のあるシート数を削減できます。
5. [Next] ボタンを 2 回押し、[Accept] ボタンを押して廃棄宣誓書を受諾します。

別の製品のライセンスを追加

1. [Manage Licenses] タブ (図 3-11) で機能/権限を追加するライセンス ファイルを選択します。
2. [Modify License] ボタンをクリックします。[Modify License] 画面が表示されます。
3. セクション 1 の Product Selection を確認します。
4. ライセンス ファイルに追加する新しい権限のチェック ボックスをオンにします。
5. [Next] を 2 回クリックします。機能を追加するのに廃棄宣誓書の受諾は必要ありません。

ライセンス ファイルから製品ライセンスの無効や削除

1. [Manage Licenses] タブ (図 3-11) で機能/権限を追加するライセンス ファイルを選択します。
2. [Modify License] ボタンをクリックします。[Modify License] 画面が表示されます。
3. セクション 1 の Product Selection を確認します。
4. このライセンス ファイルから削除する権限のチェック ボックスをオンにします。
5. [Next] ボタンを 2 回押し、[Accept] ボタンを押して廃棄宣誓書を受諾します。

変更中にホストの変更数を超えたことを示すメッセージが表示される場合は、cs_1@xilinx.com まで電子メール (英語) で追加のホスト変更 (rehost) オプションを請求してください。

無効になった製品ライセンスの有効化

製品ライセンスは、次のいずれかが実行されると無効になります。

- ライセンス サーバー ホストの変更
- 既存の製品ライセンスシート数の無効化や削除
- ライセンス ファイルから製品ライセンスの無効や削除

無効にされたシートまたは製品ライセンスは [Create Licenses] タブで有効にすると、再び発行できるようになります。

ライセンスを再発行する前に、まず破棄証書文を許諾します。この法的契約は、無効になった製品ライセンスが使用されていないことを確認するために必要です。

再発行の数は、ユーザーごとに記録されます。製品ライセンスはリリースごとに管理者は 5 回、エンド ユーザーは 3 回再発行できます。

古いバージョンのライセンス

リリース 10.1 以前のバージョンのライセンスが必要な場合は、[Legacy Licensing] タブをクリックします。

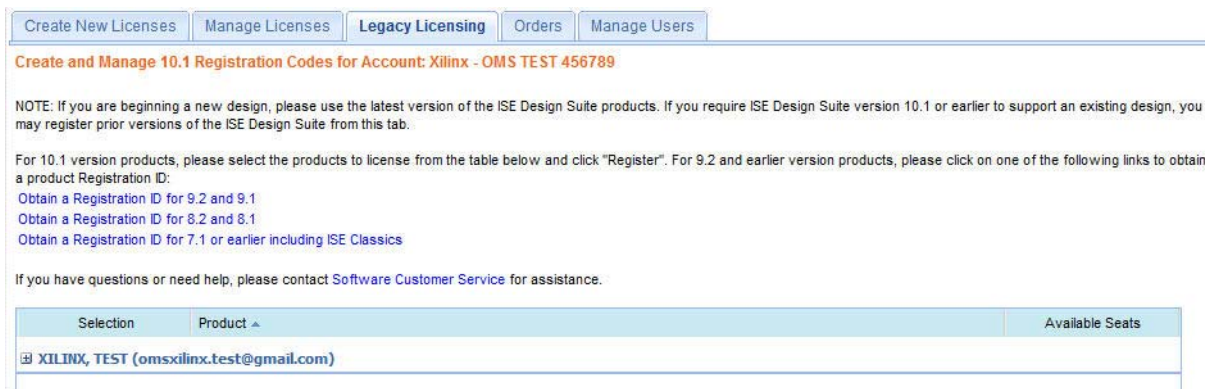


図 3-12 : [Legacy Licensing] タブ

各バージョンで次の手順を実行します。

9.2 以前のバージョン

1. バージョンを選択します。連絡先情報を確認する画面が表示されます。
2. 必要な情報を記述し、登録 ID を取得します。登録 ID は画面に表示されるほか、記録用に電子メールにも送信されます。
3. ザイリンクス ダウンロード センターで左側の [Version] 列の下に [Archive] リンクをクリックします。
4. ダウンロード中に登録 ID を入力する画面が表示されたら入力して、ダウンロードを終了します。

バージョン 10.1

1. バージョン 10.1 は [Legacy Licensing] タブには自動的に表示されません。このバージョンにアクセスするには、ザイリンクス カスタマー サービス (cs_1@xilinx.com) にご連絡ください (英語でお願いします)。
2. 10.1 の権限が表に表示されるようになったら、登録するツールを選択して、表の下にある [Register] ボタンをクリックします。
3. [Unified Registration Code] フィールドの横にコードの作成日と共に 25 文字の英数コードが表示されます。
4. 登録 ID を取得したら、ザイリンクス ダウンロード センターからバージョン 10.1 をクリックします。
5. ダウンロード中に登録 ID を入力する画面が表示されたら入力して、ダウンロードを終了します。

IP ツールおよび IP の購入情報

[Order] タブには、アカウントの購入情報です。

Date	Order Number	State	Line Items
01/05/2011	AX-ON-1294239675909	COMPLETED	1
11/23/2010	AX-ON-1290534591370	COMPLETED	1
04/18/2010	AX-ON-1271608207513	COMPLETED	1
12/12/2009	AX-ON-1260636434533	COMPLETED	1
06/04/2009	3372646-2	COMPLETED	1
06/04/2009	3372646-1	COMPLETED	1
06/04/2009	3372646-4	COMPLETED	1
06/04/2009	3372646-3	COMPLETED	1

Line	Quantity	Sku	Description
2	1	0451118	LogicCORE, 32-bit and 64-bit Initiator/Targe...

Billing Information	Shipping Information
First Name:	First Name: KRISTIN
Last Name:	Last Name: PERRY 222701
Email:	Email:
Address 1:	Address 1: 3100 LOGIC DRIVE
Address 2:	Address 2:
City:	City: LONGMONT
State:	State: CO
Postal Code:	Postal Code: 80503
Country:	Country: US

図 3-13 : 購入情報

- ザイリンクスの注文番号が画面左側に表示されます。
- 特定のオーダーをクリックすると、右側にその詳細が表示されます。
- 1 度を選択できるのは、1 つのみです。
- 電子メールまたはダウンロードで製品を取得した場合でも、配達住所情報が表示されます。

ユーザー アクセスの管理

各ユーザーのアカウントの権限は、変更可能です。アカウントへのユーザーの追加や削除は、[Manage Users] タブから実行します。

My Account | Sign Out | Language | Documentation | Downloads | Contact Us

enter keywords Advanced Search

Product & Services | Technology Solutions | Market Solutions | Support | Buy Online | About Xilinx

Home : Support : Product Licensing
Product Licensing

Account: Xilinx Test Account - 10101 Looking to register 10.1 or earlier software products?

Create New Licenses | Manage Licenses | Manage Users

Users for Account Xilinx Internal

Name	E-Mail	Administrator	Floating	
Brown, Bob	Bob.Brown@example-company.com	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
Johnson, Jane	Jane.Johnson@example-company.co	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
Not Yet Registered	Sam.Smith@example-company.com	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

Add new user to account Xilinx Internal - Xilinx Internal
An e-mail invitation will be sent. Additional account information will be added when the new user logs in to the system.

☐ Add as a full administrator
☐ Allow floating licenses

Add User

Site license restrictions for IP products ?

図 3-14 : ユーザーの管理

ユーザーの追加

アカウントにユーザーを追加するには

- 新しいユーザーの会社の電子メール アドレスを入力します。
- 管理者権限を与える場合は、[Add as a full administrator] チェック ボックスをオンにします。フローティング ライセンスを生成する権限を与え、管理者権限を与えない場合は、[Allow Floating Licenses] チェック ボックスをオンにします。

注記 : 入力する電子メール アドレスは、そのユーザーがザイリンクス アカウントを作成したときに使用したアドレスと同じである必要があります。別のアドレスを使用すると、ログインしたときにそのユーザーが正しく認識されない可能性があります。

ユーザーが既に製品ライセンス サイトにアクセスしたことのある場合、名前が自動的にユーザー リストに表示されます。このサイトにアクセスしたことがない場合は、名前のところに [Not Yet Registered] と表示されます。ユーザーがサインインをすると、名前が表示されます。

アカウント管理者が管理者権限のないエンド ユーザーにライセンス ファイルを管理できるようにすることもできます。管理者権限のないエンド ユーザー ([Add as full administrator] と [Allow Floating Licenses] チェック ボックスの両方をオフにした場合) は、次の機能が使用できます。

- ノード ロック ライセンスのみ生成可能
- 自分自身で生成したライセンス ファイルのみ表示および修正可能

- ユーザー管理は不可

[Allow Floating Licenses] のみをオンにした場合は、フローティング ライセンス ファイルの生成はできますが、その他の制限はそのままです。管理者権限にはフローティング ライセンスを生成する権限が既に含まれるため、両方のチェック ボックスをオンにすることはできません。

ユーザーの削除

管理者権限またはフローティング ライセンス生成権限は、該当するユーザーの [Administrator] または [Floating] チェック ボックスをオフにすると、無効にできます。

ユーザーをアカウントから削除するには、該当するユーザーのゴミ箱アイコンをクリックします。

ライセンス ファイルのインストール

次のセクションでは、ライセンスをインストールする方法についてタイプ別に説明します。

ノード ロック ライセンスのインストール

ライセンス ファイルを生成すると、xilinx.notification@entitlenow.com からメールが届きます。

1. このメールに添付されたライセンス ファイルをローカルの一時ディレクトリに保存します。
2. Xilinx License Configuration Manager を実行します。
 - 。 Windows の場合 : [スタート] → [すべてのプログラム] → [Xilinx Design Tools] → [ISE Design Suite 14.3] → [Accessories] → [Manage Xilinx Licenses] をクリック
 - 。 Linux の場合 : Linux シェルで **xilinxnotify** と入力
3. [Manage Xilinx Licenses] タブをクリックします。
4. ページ上部の [Copy License] ボタンをクリックします。
5. 保存したライセンス ファイル (Xilinx.lic) を参照ボタンで選択し、[開く] をクリックします。
6. これで、ライセンス ファイルが C:\.Xilinx (Windows) または <Home>/.Xilinx にコピーされ、ザイリンクス ツールから自動的に認識されるようになります。
7. [Copy License] ボタンを使用すると、[Manage Xilinx Licenses] タブの表がライセンス ファイルからの情報に従ってアップデートされます。
8. Xilinx License Configuration Manager を [Close] で終了します。

サーバーへのフローティング ライセンスのインストール

既存の FLEXnet ライセンス サーバーの場合は、xilinx.notification@entitlenow.com から送信されたライセンス ファイルの内容を FLEXnet サーバーの既存のライセンス ファイルにコピーします。

注記 : フローティング ライセンス サーバーを再起動して、ザイリンクス ライセンスを有効にします。

新規ライセンス サーバーの場合

1. 次のサイトからサーバーの OS に最適なザイリンクス FLEXnet ライセンス ユーティリティをダウンロードします。

<http://japan.xilinx.com/download/index.htm>

2. これらのユーティリティをディレクトリで解凍します。このディレクトリは、アプリケーションの検索パスに置くことをお勧めします。
3. FLEXnet ユーティリティをインストールしたら、次のコマンドを実行して、フローティング ライセンス サーバーを起動します。
 - Linux
 - <Server Tool directory>/bin/linux/lmgrd -c <path_to_license>/Xilinx.lic -l <path_to_license>/log1.log
 - <Server Tool directory> bin/linux64/lmgrd -c <path_to_license>/Xilinx.lic -l <path_to_license>/log1.log
 - Windows
 - <Server Tool directory>\bin\nt\lmgrd -c <path_to_license>\Xilinx.lic -l <path_to_license>\log1.log
 - <Server Tool directory>\bin\nt64\lmgrd -c <path_to_license>\Xilinx.lic -l <path_to_license>\log1.log

クライアント マシンからのフローティング ライセンスの指定

1. Xilinx License Configuration Manager (XLCM) を実行します。
2. [Manage Xilinx Licenses] タブをクリックします。
3. port@server の形式でライセンス サーバーへのネットワーク パスを XILINXD_LICENSE_FILE フィールドに入力し、[Set] ボタンをクリックします。デフォルトのザイリンクス ポート番号は 2100 です。
4. Linux の場合、ライセンス環境変数は Xilinx License Configuration Manager (XLCM) を使用して設定できません。環境変数フィールドは、読み出し専用なので、選択できないように淡色表示され [Set] ボタンも表示されません。環境変数は、該当するシェルスクリプトおよびコマンドを使用して設定する必要があります。